

プレスリリース 2025年12月25日

株式会社ポンデテック
CTCひなり株式会社

CTCひなりと関電発ベンチャー・ポンデテック、

使用済みPCの再生事業で協業開始

～雇用と資源循環を両立する、新たな社会モデルを共創～

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（略称：CTC）の障がい者雇用の推進を担う特例子会社[※]CTCひなり株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：芝 美和子、以下「CTCひなり」）と、関西電力グループの株式会社ポンデテック（本社：大阪府大阪市、代表取締役：財津 和也、以下「ポンデテック」）は、使用済みPCの再生（リファービッシュ）事業において協業を開始しました。

本協業では、企業の使用済みPCを販売品として再生するにあたり、CTCひなりが清掃・点検・部品交換などの再生工程を担当し、ポンデテックが工程設計・品質基準の策定・技術支援・全体統括を担います。再生されたPCは、ポンデテックが運営するECサイト「PC next」などのチャネルを通じて再流通させ、機器の有効活用と資源循環を推進します。

※特例子会社とは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、障がい者の雇用に特別な配慮を行うために設立された会社のことです。

協業の背景

企業には、持続可能な社会の実現に向けた責任ある事業運営が求められています。その中で、資源循環の推進と多様な人材の活躍を目指すダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE&I）は重要なテーマとなっています。

CTCひなりは「豊かな未来に向けて多様な人材が能力を発揮できる社会づくりに挑戦します」というミッションのもと、障がいのある人をはじめとする多様な人材が活躍できる職場づくりに努めています。

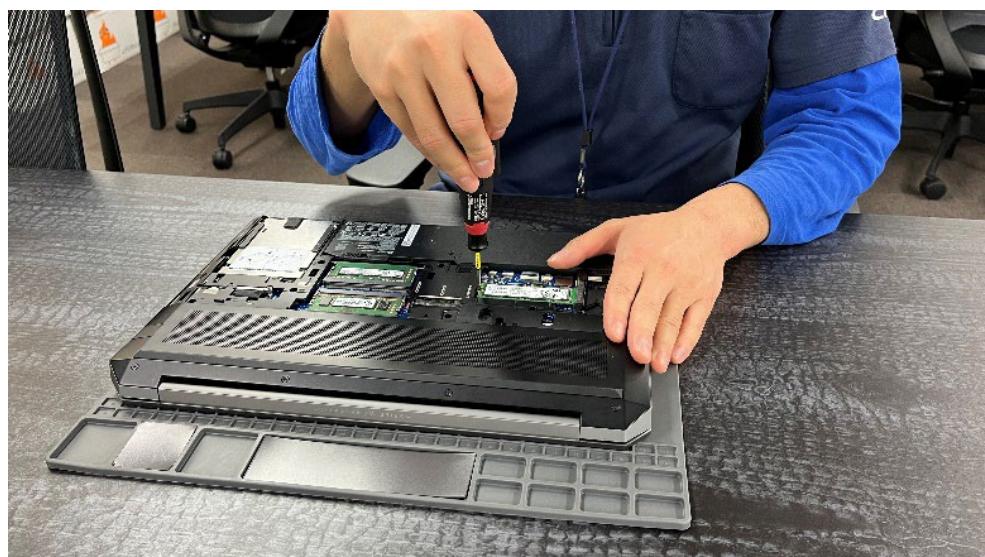
一方、ポンデテックは、使用済みパソコンの再生・流通を通じてICT資産を「廃棄」ではなく「再活用」する仕組みを構築し、環境負荷の低減と新たな職域の創出に取り組んでいます。

今回の協業は、障がい者の就労を支えるCTCひなりの仕組みと、ポンデテックが培ってきた「資源を循環させる仕組み」を掛け合わせるものであり、両社の強みを生かして“人”と“資源”的な両面からサステナブルな未来を共に創造します。

取り組みの概要

本協業では、使用済み PC に対し、標準化された再生（リファービッシュ）プロセスを適用し、再資源化のうえで市場へ再流通させます。清掃・点検・部品交換などの再生工程は CTC ひなりが担当し、ポンデテックは工程設計と標準作業手順・品質基準の策定、現場への技術支援および全体統括を担当します。両社の連携により、安全で安定した運用を実現します。再生された PC は、ポンデテックが運営する EC サイト「PC next」などのチャネルを通じて再流通させ、機器の有効活用と環境価値の最大化を図ります。

<CTC ひなりでのリファービッシュの様子>



会社概要

CTC ひなり株式会社

伊藤忠テクノソリューションズの障害者雇用を担う特例子会社。清掃・マッサージ等のオフィス関連事業、パソコンを利用した IT 事業、社内外カフェ運営・販促事業、農作業請負を含めた農福連携事業など幅広い業務を展開しています。「豊かな未来に向けて多様な人材が能力を発揮できる社会づくりに挑戦します」というミッションのもと、社員一人ひとりが自らの成長を通じて社会に貢献できる職場づくりに取り組んでいます。

<https://hinari.ctc-g.co.jp/>

株式会社ポンデテック

障がい者の安定就労の創出と電子ごみ削減を同時に進める関西電力発ベンチャー。特例子会社等と協働し、使用済み PC・スマートフォンに標準化した再生工程（清掃・部品交換・キッティング）を実装し、「雇用と循環を両立する、新しい社会モデル」を推進しています。自社 EC 「PC next」で個人・法人向けに再生機器を保証付きで提供しています。

- 公式サイト : <https://www.pontdes.tech/>
- 運営 EC ショップ 「PC next」 : <https://pcnext.shop/>

以上

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

E-mail : press@ctc-g.co.jp